

## 特別展「ぐんまの自然の『いま』を伝える」を開催します

群馬県内には、自然や自然の成り立ちについて調べ、守る活動をされている専門機関や団体が数多くあります。特別展では、県内の自然環境の調査や保全等に携わるの方々による新発見や活動内容等を紹介します。オープン初日には、報告会を開催します。

### 1 特別展

- 開催期間等 **1月18日(土)～2月9日(日)** 9:30～17:00 (入館は16:30まで)  
※休館日(1/20、1/27、2/3)を除く
- 会場 当館企画展示室
- 観覧料 無料(常設展の観覧は有料)
- 展示内容 県内の自然史についての活動の成果を、各団体がポスターや標本等で発表(ポスター発表数82)。当館の収蔵標本も展示します。



昨年度の様子

### 2 報告会

- 日時 **1月18日(土)** 13:00から ※参加無料
- 会場 かぶら文化ホール(自然史博物館附帯ホール)
- 内容

	タイトル	講師・所属団体等
基調講演	みなかみユネスコエコパークでのネイチャーポジティブプロジェクト	公益財団法人日本自然保護協会 生物多様性保全高度専門職員 朱宮 丈晴 氏
口頭発表	ニホンアナグマの観光資源としての活用手法の開発とその評価	麻布大学獣医学部動物応用科学科 野生動物学研究室 山崎 稜平 氏ほか
	ミヤマシロチョウの保全の現状と課題	孺恋村高山蝶を守る会
	尾瀬国立公園におけるニホンヤマネの生態調査	群馬県立尾瀬高等学校
	多様性を意識したエコツーリズムの重要性	群馬県立自然史博物館 地学研究係 学芸員 菅原 久誠
ポスターセッション	県内外45以上の団体が集結します	

### 3 ワークショップ (先着順:1月26日12組、2月9日10人。1か月前から当館ホームページで受付)

開催日	時間	タイトル	所属団体
1月26日(日)	13:30～15:00	親子でソロキャンプのシェルターづくり	日本自然保育学会
2月9日(日)	13:30～15:00	チョウを楽しむ ～昆虫について学び、標本をつくる～	日本チョウ類保全協会

#### 問い合わせ先

群馬県立自然史博物館  
〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩 1674-1  
TEL. 0274-60-1200  
ホームページ <https://www.gmnh.pref.gunma.jp/>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

